



# 朝九小だより

朝霞市立朝霞第九小学校

令和 8年 1月 8日(木)

3学期始業式号 児童数413名

TEL:048-466-4481

<http://www.asakadai9shou.city-asaka.ed.jp>

【学校教育目標】「心豊かでたくましい人間の育成」

すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

【めざす学校像】「元氣な挨拶と明るい笑顔で輝きのある学校」

## 3学期は「輝き」と「挑戦」の学期に！

校長 小林美加

明けましておめでとうございます。本日3学期の始業式を迎え、久しぶりに元気いっぱいの笑顔あふれる子供達に会うことができ、とてもうれしく思いました。本年も、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりますが、「元氣な挨拶と明るい笑顔で輝きのある学校」を目指し、学校経営にあたって参りますので、引き続き、ご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。

さて今年「午（うま）」年です。十二支の先頭から数えて7つ目で、馬を象徴しています。馬は古来より人や物を運ぶ存在であり、エネルギーや前進を象徴する動物とされています。午年は「物事が活発に動く年」と解釈され、変化や新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めた年とされているそうです。つまり、午年は、動くことで運が動く年とされ、流れが止まっていた人にとって、風向きが変わる一年になるそうです。考え込むよりも、まず動いてみるのが成功の鍵となり、積極的に行動することで良い運を引き寄せることができるようです。

そこで3学期は、子供達が1・2学期を通して知・徳・体において成長してきたことを、教職員がさらに伸ばすとともに、新たな良さを引き出すことのできる「輝きの学期」にしていきたいと思ひます。そしてもう一つは、令和8年度に向けた「挑戦の学期」にしていくことで、子供達にとって進級・進学への気持ちが高まり、未来がとても楽しみなものになるようにしていきたいと思ひます。

そこで本日の始業式では、アメリカの発明王であるエジソン（Thomas Alva Edison）のお話をしました。1300以上の発明をしたエジソンが、電球を長い時間点灯させるために、1万回も実験しましたが、「私は失敗したことがない。うまくいかない1万通りの方法を見つけただけだ。」という名言を残しています。また、「私達の最大の弱点はあきらめることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ試してみることだ。」とも言っているそうです。子供達にも、もう無理だと思ったところから、さらにもう1回頑張ること、挑戦を続けることが大切だと伝えました。

今年も、学校生活の中で、日々の授業や行事を通して、挑戦する楽しさや仲間と協力する大切さを学ぶとともに、子供達が自分の思いを大切にしながら「自分から動く」を合言葉に、できることを見つけて、積極的に取り組んでくれることを期待しています。

ご家庭でも、子供達が自分で考え行動することができるよう見守り、励ましていただければと思ひます。

3学期も引き続きあたたかいご協力をよろしくお願ひいたします。

～健康で幸せに満ちた素晴らしい一年になりますように～